

斜里町地域インターネット導入促進基盤整備事業

注意：本ページの内容は、平成13年度総務省補助金交付時のものであり、現状と異なる場合があります。

事業の概要

斜里町役場と町内の各公共施設（図書館、公民館、小中学校等全6施設）を高速無線LAN等でネットワーク化し、地域住民が身近な公共施設や家庭からインターネットを活用した行政サービスが受けられるよう、行政情報提供システムや教育情報提供システム等を構築することにより、住民サービスの向上を図る。

- 整備期間 平成13年度
- 総事業費 約50,000,000円
- 無利子貸付金額約 約16,000,000円
- 主な伝送路 無線LAN（11Mbps）
- 全施設数 7箇所

主なアプリケーション

(1) 行政情報提供システム

役場内の各課入力端末から発信する情報を、ホームページを通じて住民に対する提供を行う。また、観光情報を提供する場として地域を代表するポータルサイトを構築し、「知床斜里」のイベント情報や環境情報の発信を行うことができる。住民との双方向情報として、町のホームページから住民が相談内容を登録する機能を設け、行政相談の受付を可能とする。また、住民間の電子会議室や住民向けアンケート等、住民と行政の情報のプラットフォームを構築する。

(2) 公共施設予約状況案内システム

インターネットを通じて公民館などの公共施設の空き状況や利用状況の確認を行うことができる。

(3) 図書館蔵書情報提供システム

インターネットを通じて図書館の蔵書情報の検索機能を提供する。

(4) 教育情報提供システム

学校・教育委員会と保護者の情報共有を実現する。学校や教育委員会から保護者や地域住民への情報提供や、学校・教育委員会主催の行事予定を公開する。また、電子会議室機能を活用して、先生と保護者の意見交換の会議室（バーチャルPTA）を実現し、地域として児童生徒の育成保護に役立つ情報システムを構築する。

イメージ図

